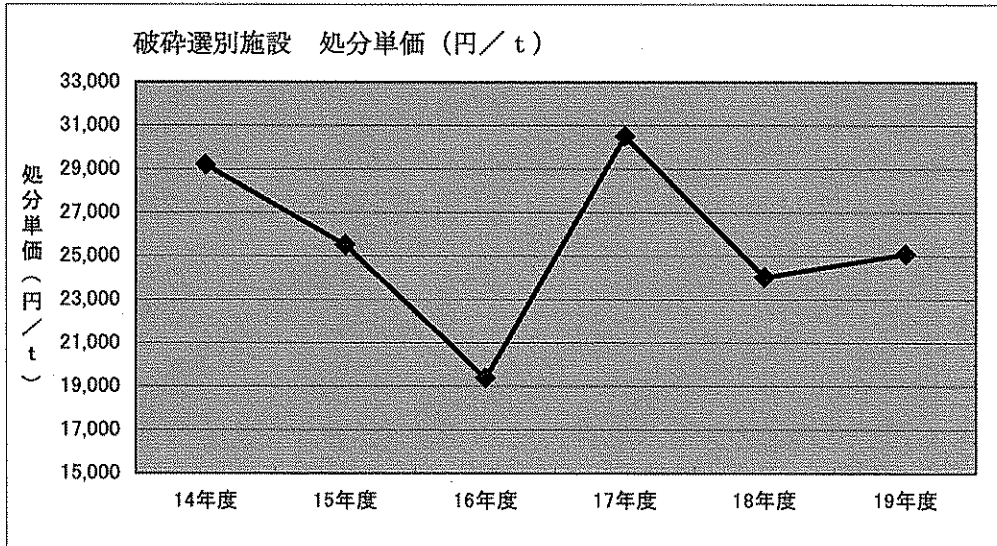


1. 破碎選別施設 処分単価

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
破碎選別搬入量 (t)	11,864	12,298	14,924	9,465	10,260	9,766
事業費合計 (千円)	346,421	313,830	289,379	288,831	246,428	245,131
処分単価 (円/t)	29,199	25,518	19,390	30,515	24,018	25,100

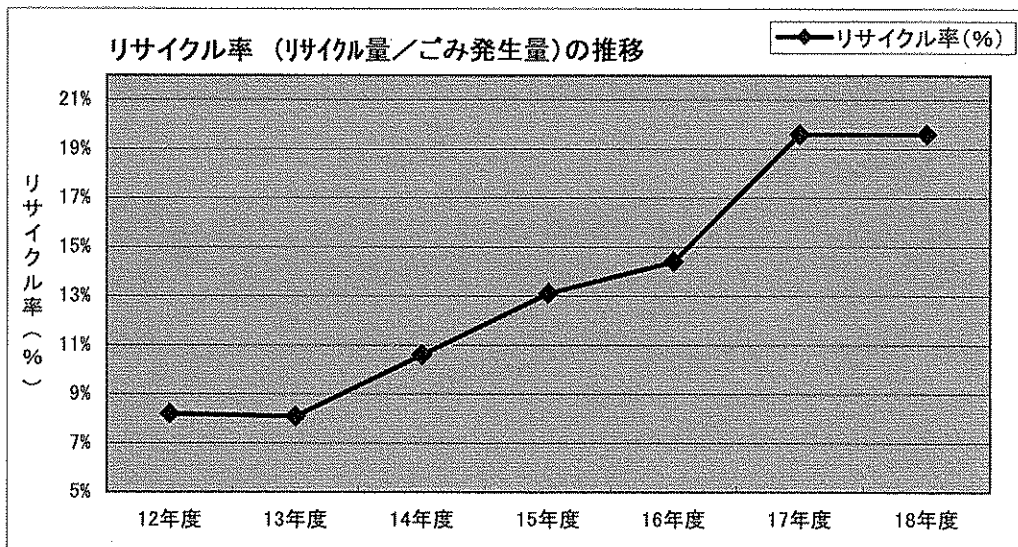


※ 平成16年度は、粗大ごみ有料化前の搬入量増加で処分単価が下降

平成18年度は、破碎選別施設包括委託により処分単価が下降

2. リサイクル率 (減量化目標の推移 ごみ対策課資料より)

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
ごみ発生量 (t)	155,540	157,546	146,230	149,756	147,741	145,350	145,203
リサイクル量 (t)	12,678	12,834	15,506	19,628	21,285	28,436	28,494
リサイクル率 (%)	8.2%	8.1%	10.6%	13.1%	14.4%	19.6%	19.6%



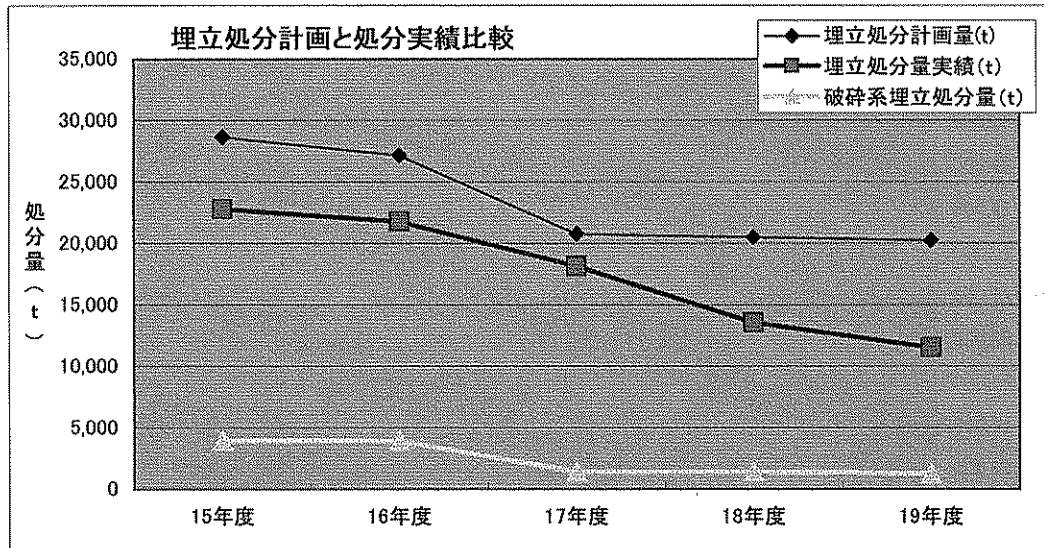
※ 明石市の第1次減量化目標 (明石市一般廃棄物処理基本計画より)

リサイクル率 平成22年度で26%が目標

リサイクル量の中に破碎選別施設からの資源物も含まれる

3. 埋立処分計画と処分実績の比較

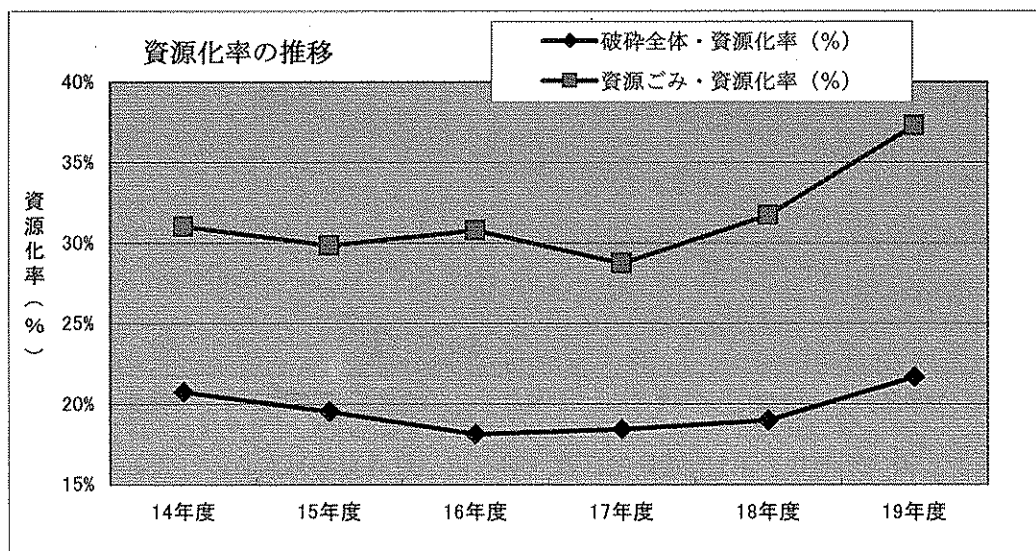
	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
埋立処分計画量 (t)	28,666	27,142	20,754	20,499	20,252
埋立処分量実績 (t)	22,804	21,778	18,163	13,562	11,526
破碎系埋立処分量 (t)	4,007	3,910	1,399	1,411	1,264



4. 資源化率の推移 (破碎選別施設からの資源化量)

破碎選別全体	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
破碎選別搬入量 (t)	11,864	12,298	14,924	9,465	10,260	9,766
資源化物量 (t)	2,463	2,403	2,706	1,745	1,950	2,119
破碎全体・資源化率 (%)	20.76%	19.53%	18.13%	18.43%	19.00%	21.69%

資源ごみのみ	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
資源ごみ搬入量 (t)	3,735	3,695	3,608	3,483	3,350	3,334
資源化物量 (t)	1,159	1,103	1,111	1,001	1,063	1,244
資源ごみ・資源化率 (%)	31.03%	29.85%	30.79%	28.73%	31.73%	37.31%



5. 平成19年度破碎選別施設運営事業費の決算内訳

需用費	¥584,000	(消耗品・修繕料・燃料費)
委託料	¥218,001,000	(運転委託・不適物除去等委託)
使用量及び賃貸借料金	¥1,815,000	(重機の借り上げ料)
決算額	¥220,400,000	

6. ごみの選別処理方法

- ① 破碎選別系統は、ごみの投入や資源物の搬出以外は機械化で処理を実施しています。
- ② 資源化系統は、破碎選別系統と同じように機械による選別が基本ですが、資源化が困難な不燃物・不適物の除去の為に一部、人間による手選別の工程が入ります。

